

シンガポールの賃金動向（2016 年 11 月）

三菱東京UFJ銀行 国際業務部

シンガポールの調査機関が 2016 年 7 月に実施したアンケート調査の結果によると、2016 年の基本給の平均賃上げ率（見込）は 3.2%、賞与の平均支給月数（除く AWS（注 1））は 1.5～1.8 カ月となりました。

また、2017 年（予想）は、それぞれ 3.4%、1.4～1.6 カ月となっています。

1. 企業の基本給賃上げと賞与支給の動向（調査機関の調査結果）

シンガポールの調査機関レミュレーション・データ・スペシャリスト（RDS）が 2016 年 7 月に実施したアンケート形式の調査結果（回答社数 90 社、以下『調査結果』）によると、シンガポール企業の 2016 年の基本給の平均賃上げ率（見込）は 3.2%、2017 年の同（予想）は 3.4%となった。

また、賞与の平均支給月数（除く AWS（注 1））については、2016 年（見込）が 1.5～1.8 カ月、2017 年（予想）が 1.4～1.6 カ月と、今後、若干減少する見込み。以下、本調査結果の要旨を記載する。

（注 1）AWS=Annual Wage Supplement。年間補助給与と訳される。シンガポールでは企業によっては「給与の 1 カ月分あるいは 2 カ月分相当を AWS として支給する」としているケースがある。

(1) 賃上げ率、賞与支給月数のサマリー

調査結果による、平均賃上げ率、賞与支給月数は以下の通り。

【シンガポール：企業の平均賃上げ率、賞与支給月数（AWS を除く）】

	2016年（見込）	2017年（予想）
基本給賃上げ率	3.2%	3.4%
賞与支給月数（除く AWS）	1.5～1.8カ月	1.4～1.6カ月

（出所）RDS調査より三菱東京UFJ銀行 国際業務部作成

(2) 賃上げ率について

2016 年の基本給の賃上げ率（見込）は 3.2%。

業種別では、エンジニアリング及び関連業界の賃上げ率が最も高く 3.6%。最も低いのは物流業界で、1.9~2.3%である。

職位別（注2）では、Manager クラス 3.2%、Executive クラス 3.2%、Non-Executive クラス 3.2%となっている。

（注2） Manager クラス：管理職クラス。Executive クラス：一般社員・エンジニア等。

Non-Executive クラス：一般事務職社員等。

【シンガポール：職位別の平均賃上げ率】

	2016年（見込）	2017年（予想）
Managerクラスの平均賃上げ率	3.2%	3.4%
Executiveクラスの平均賃上げ率	3.2%	3.4%
Non-Executiveクラスの平均賃上げ率	3.2%	3.4%

（出所） RDS調査より三菱東京UFJ銀行 国際業務部作成

（3）賞与（AWSを除く）

2016年のクラス別の平均賞与支給月数は、Manager クラス 1.8 カ月、Executive クラス 1.7 カ月、Non-Executive クラス 1.5 カ月。

業種別では、最も高いのが一般製造業界の 1.5 カ月、最も低いのが物流業界の 0.6 カ月となっている。

【シンガポール：企業の賞与支給月数（AWSを除く）】

	2016年（見込）	2017年（予想）
Managerクラスの平均賞与支給月数	1.8カ月	1.6カ月
Executiveクラスの平均賞与支給月数	1.7カ月	1.6カ月
Non-Executiveクラスの平均賞与支給月数	1.5カ月	1.4カ月

（出所） RDS調査結果より三菱東京UFJ銀行 国際業務部作成

（4）AWS

AWSについては、2016年は91%の企業が支給。AWSの平均支給額は基本給の0.9~1.0カ月分となっている。

（5）社員の採用

2016年中に社員を採用した企業の比率は75%。2015年の78%から減少した。

（6）社員の解雇

2016年は12%の企業が社員を解雇。2015年の8%から増加した。

(7) 離職率

2016年には87%の企業で社員の離職があった。2017年は57%の企業で社員の離職が予想されている。職位別の年間の離職率は、以下の通り。

【シンガポール：職位別の離職率】

	2016年
Managerクラスの離職率	4%
Executiveクラスの離職率	8%
Non-Executiveクラスの離職率	7%

(出所) RDS調査結果より三菱東京UFJ銀行 国際業務部作成

(8) 新入社員の給与水準

【シンガポール：新入社員の月額給与】

(シンガポール・ドル)

学位レベル (注3)		2013年 12月	2014年 10月	2015年 12月	2016年 7月	前回は 上昇額
標準教育認定	GCE 'N'	1,200	1,200	1,300	1,380	80
普通教育認定	GCE 'O'	1,400	1,400	1,400	1,500	100
上級教育認定	GCE 'A'	1,500	1,500	1,600	1,600	0
秘書 (秘書資格あり)	PSC (Secretary)	1,600	1,600	1,630	1,600	-30
National ITE証	Nitec	1,400	1,500	1,500	1,600	100
Higher National ITE証	Higher Nitec	1,550	1,600	1,650	1,625	-25
専門学校 (エンジニアリング)	Diploma (Engineering)	1,900	2,000	2,000	2,085	85
専門学校 (その他)	Diploma (Others)	1,800	1,800	2,000	2,000	0
大卒 (エンジニアリング)	Degree (Engineering)	2,800	2,800	2,900	3,000	100
大卒 (その他)	Degree (Others)	2,600	2,700	2,750	2,750	0
経営学修士	MBA	3,197	3,200	3,500	3,300	-200

(出所) RDS調査結果より三菱東京UFJ銀行 国際業務部作成

(注3)

GCE : General Certificate of Education N = Normal, O = Ordinary, A = Advanced

PSC : Private Secretarial Certificate

Nitec : National (ITE = The Institute of Technical Education) Certificate

2. インフレ率の動向

賃上げ率検討の要素として、(1) インフレ率、(2) 労働力需給、(3) 自社の業績などが考慮されると考えられる。ここでは、(1) の関連データとして「消費者物価動向」を掲載する。

【シンガポール：実質 GDP 成長率、消費者物価上昇率推移（前年比）】

	実質GDP成長率 (%)	消費者物価上昇率 (%)
2013	4.7	2.4
2014	3.3	1.0
2015	2.0	▲ 0.5
(2016年1-3月)	2.0	▲ 0.8
(2016年4-6月)	2.0	▲ 0.9
(2016年7-9月)	0.6	▲ 0.4

(出所) シンガポール政府統計より三菱東京UFJ銀行 国際業務部作成

レポート作成： 三菱東京UFJ銀行 国際業務部 情報室
北村 広明
hiroaki_2_kitamura@mufg.jp

- ・ 本資料は情報提供を唯一の目的としたものであり、金融商品の売買や投資などの勧誘を目的としたものではありません。本資料の中に銀行取引や同取引に関連する記載がある場合、弊行がそれらの取引を応諾したこと、またそれらの取引の実行を推奨することを意味するものではなく、それらの取引の妥当性や、適法性等について保証するものでもありません。
- ・ 本資料の記述は弊行内で作成したものを含め弊行の統一された考えを表明したものではありません。
- ・ 本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。最終判断はご自身で行っていただきますようお願いいたします。本資料に基づく投資決定、経営上の判断、その他全ての行為によって如何なる損害を受けた場合にも、弊行ならびに原資料提供者は一切の責任を負いません。実際の適用につきましては、別途、公認会計士、税理士、弁護士にご確認いただきますようお願いいたします。
- ・ 本資料の知的財産権は全て原資料提供者または株式会社三菱東京 UFJ 銀行に帰属します。本資料の本文の一部または全部について、第三者への開示および複製、販売、その他如何なる方法においても、第三者への提供を禁じます。
- ・ 本資料の内容は予告なく変更される場合があります。